

レポートについて [日本経済論：2020 年春学期]

- 締切は **7月25日（土）午後11時59分**。Moodle の 11 回目授業にコーナーを設けているので、そこに提出。締切を過ぎると提出できません。締切を過ぎたものはいかなる理由を持っても受け付けませんので、余裕をもって提出するように。
- テーマは日本経済に関することであれば何でもよい。A 4 で 6－7 枚程度をイメージ（もっと長くなってもよいが、不必要にあまりにも長いものはむしろ減点対象）。PDF かワードファイルを上記 Moodle 宛に提出。
- データを用いてグラフを作成することを強く推奨（特に A、A+ が欲しければ）。データを用いる場合は、(a) グラフを上記 PDF or ワードファイルに張り付けるほか、(b) グラフ作成のために用いたエクセルファイルを同時に提出する。(b) は自分でグラフを作ったことのエビデンスとして見るので、提出のためにファイルの構成を綺麗にする必要はありません。
- レポートの内容はもちろんだが、レポートに含まれる グラフの見た目が美しければ、それも加点の対象とする。
- テーマは自由だが、選定に困った場合は、例えば、以下のようなやり方がありうることを参考に（とはいえ、下記にこだわりすぎず、あくまで自由なテーマ選定を歓迎します）。
 - ✓ 展望レポートのグラフの中から 1 つ選び、自分でデータをダウンロードし、同じグラフを作ってみる（ただし、展望レポートが公表された時点から、データが更新されているはずなので、最新のデータまで取り込んでグラフを作る）。
 - ✓ そのグラフで用いた①統計の概要や、②寄与度分解する場合はその式、について説明する。また、③過去から現在に至る推移と④その背景（〇年〇月ころに上昇。これは〇〇のため。その後、最近は〇〇となっているが、これは〇〇が理由）、⑤自分としての今後の見方（先行きについては、これまでの景気展開のメカニズムを踏まえると、〇〇であることから、〇〇するだろう）などを自由に論じる。

以 上

レポートの構成の一例（←あくまで「一例」です）

1. はじめに：モチベーション

- ・なぜそのテーマをえらんだのか。読み手が興味を引くように記述する。

2. データについて

- ・データの定義、入手方法、公表時期、用いるデータの時期などを明記する。

3. グラフを示す＋ファクトの整理

- ・水準、伸び率、寄与度のパターン、金融危機前後の違いなど。この授業の前半パート（総論）で習ったことも活かしてください。

4. 3. で示した事実の背景を説明する

<ここから先は余力があれば>

5. 自分自身の考えを示す

- ・①予測、②価値判断（いいか悪いか）、③どうすればよいか<政策面>、などについて自由に語る。

※しかし、5. が説得力を持つかどうかは、4. までの分析にかかっている。